

◆仕様

※この器具は100V電源で使用できます。(トランス不要)
※調光については◆調光方法を参照ください。

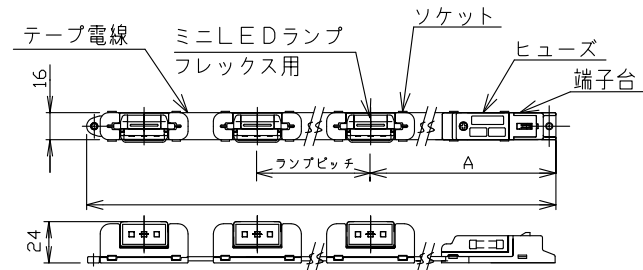
形名	EH4511S2	EH9011S2	EH1211S2
全長(mm)	437	817	1197
A寸法(mm)	118	118	118
ランプピッチ(mm)	95		
ランプ数(個)	4	8	12
定格	100V 4W	100V 8W	100V12W
ヒューズ定格(A)	8		
全光束(lm)	188	376	564
質量(g)	105	200	280
■付属品			
取付ホルダ数(個)	4	8	12
ホルダ取付ねじ数(本)	4	8	12

LED寿命：40000h

※LEDにはバラツキがあるため、発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。

※本製品のLEDは、100/120Hz(地域依存)の脈流で点灯していますので、明滅します。従いまして、一般家庭やオフィス等での、長時間使用の照明目的には適していません。

◆各部の名称

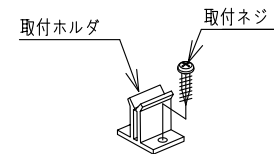


◆取付方法

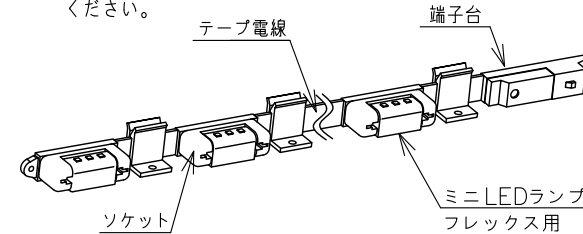
⚠ 器具の取付けには電気工士の資格が必要です。施工は必ず工事に依頼してください。

- 1) 造営材に油分、水滴、ほこり等がない状態にしてください。
- 2) 付属の取付ホルダを付属の木ねじで造営材に取り付けてください。
※必ず、取付ホルダはソケット側のテープ電線に取り付けてください。
- 3) 造営材に取付けたホルダに器具のテープ電線を差し込んでください。
※確実にテープ電線が差し込んであるか確認ください。

⚠ テープ電線は、直接ねじで固定したり、損傷させたりしないでください。必ず付属の取付ホルダを使用して固定してください。テープ電線が損傷すると、火災や器具故障の原因となります。



※必ず、取付ホルダはソケット側のテープ電線に取り付けてください。

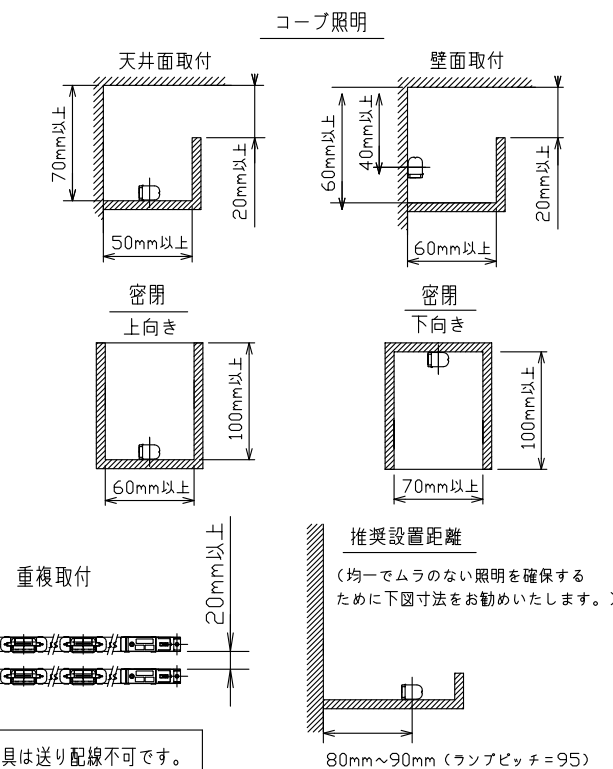
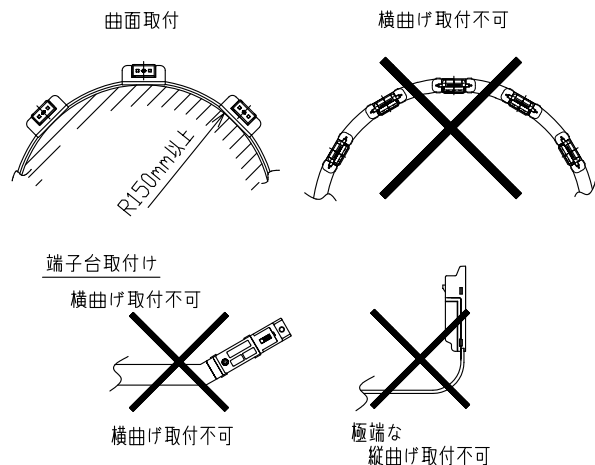


⚠ テープ電線は切断しないでください。

◆施工上の注意

- 発熱による危険防止のため、取付の際は、下記の寸法をお守りください。
- 曲面への施工は最小半径500mm以上して下さい。(下図の様な横曲げ施工はできません。)
- ※造営材に取付くときは、あとでミニLEDランプ交換ができるように考慮して施工してください。

⚠ ミニLEDランプ周辺には、燃えやすい紙や布等の可燃物を近づけないで下さい。火災の原因になります。

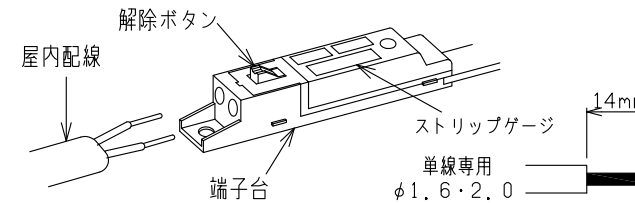


⚠ この器具は送り配線不可です。

◆結線方法

⚠ 必ず電源を切ってから、作業を行ってください。感電の原因となります。

- 1) 適合電線をストリップゲージに合わせて、指定の長さにストリップしてください。
- 2) 電線を挿入穴に真すぐ奥まで確実に、差し込んでください。(一度引っ張り、接続固定されたことを確認してください。)
- 3) 電線ははずす場合は、必ず電源を切ってから、解除ボタンをドライバー等で押しつけ、電線を引き抜いてください。

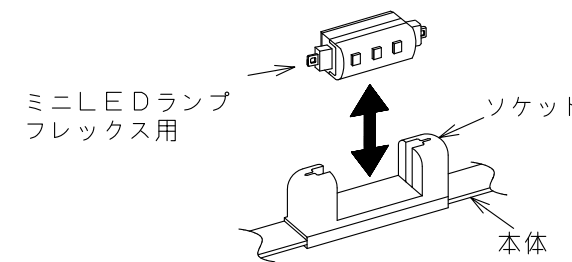


◆ミニLEDランプフレックス用交換方法

⚠ 必ず電源を切ってから、作業を行ってください。感電の原因となります。
⚠ ミニキセノンランプ、キセノンミラーランプ、ミニLEDランプHiとの併用は絶対にしないで下さい。火災、器具故障の原因となります。

(ミニLEDランプフレックス用の取外し方法)
ミニLEDランプフレックス用を持って、ソケットから垂直に引き抜いてください。

- (ミニLEDランプフレックス用の取付け方法)
- 1) ミニLEDランプフレックス用の外観に異常が無いことを確認してください。
 - 2) ミニLEDランプフレックス用の向きを確認して「パチン」とソケットに確実に差し込んでください。
 - 3) 一度軽く引っ張り、ランプが抜けないうえを確認してください。



⚠ この器具はミニLEDランプ4灯が直列接続されています。4灯(一回路)のうち1つでも、寿命により切れると4灯全てが消灯します。この場合は4灯全てのミニLEDランプを同時に交換してください。



◆適合ミニLEDランプフレックス用(交換用)※別売

標準品	標準品	*LEDにはバラツキがあるため、発光色明るさが異なる場合があります。ご了承ください。 *昼白色は特注で承ります。 ・価格、納期はお問い合わせ下さい。
形名	ES14L	
定格	25V1W	
光色	電球色	
全光束(lm)	47	

⚠ ランプ交換時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
⚠ 適合ランプ以外のランプは、絶対に使用しないでください。火災、器具故障の原因となります。
⚠ ミニキセノンランプ、キセノンミラーランプ、ミニLEDランプHiとの併用は絶対にしないで下さい。火災、器具故障の原因となります。

◆調光方法

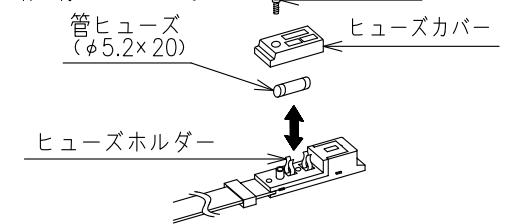
- 1) パナソニック製 NQ20346+NK28900。ルートロン製 グラフィックアイQS+マルチパワーモジュール PHPM-PA-JA を調光器として推奨します。他社の調光器をご使用の場合はご相談下さい。
- 2) 負荷容量などは、ご使用になる調光器の説明書に従ってください。
- 3) 電源ノイズの影響や調光器との組合せ次第では、調光域で僅かなちらつきを生じることがありますが、故障ではありません。

◆ヒューズ交換方法

⚠ 必ず電源を切ってから、作業を行ってください。感電の原因となります。

- (ヒューズの取外し方法)
- 1) カバー係止ビスを完全にゆるめヒューズカバーをはずしてください。
 - 2) ヒューズホルダーから管ヒューズをはずしてください。
- (ヒューズホルダーを変形させないようにしてください。)

- (ヒューズの取付け方法)
- 1) 器具に適合する定格ヒューズを選んでください。
 - 2) 管ヒューズをヒューズホルダーに確実に差し込んでください。
 - 3) ヒューズカバーをかぶせカバー係止ビスを締め付けてください。



◆その他

⚠ 器具内取付け、または特注品のご相談は当社までご連絡ください。